

生まれたとき、オノリーンは健康でした。四歳のときにマラリアにかかりましたが、両親は貧しすぎて、彼女をちゃんとした病院に連れて行くことができませんでした。オノリーンは、看護助手に間違った場所に注射されてしまい、立ち上がれなくなりました。それでも彼女が歩けるようになったのは奇跡的です。NPO “Help-Wir helfen” とともにオノリーンの手術の費用を負担しました。それは素晴らしい結果になりました：



オノリーンの自宅



学校でのオノリーン



手術後



立つ練習



踊るオノリーン



ロバの世話をするオノリーン